



倉橋地区における野生サルによる人身事故について

倉橋地区において、野生サルによる人身事故が発生しました。

1 事故の概要

日 時 令和7年8月12日（火） 午後1時30分頃

場 所 倉橋町宇和木地区

被害者 幼児1名（4歳 男児）

状 況 被害者がおもちゃを自宅の庭に取りに行ったところ、被害者の後ろから突然サルが抱きついてきた。その際、左腕を1箇所噛まれるとともに、ひっかき傷を負った。

母親が駆けつけると、サルは逃げていった。

その後、幼児は病院に行き治療（消毒）を受けた。

2 事故への対応

- ・事故発生の連絡を受け、12日に農林水産課と倉橋市民センター職員で現場の確認を行いました。対策として、警察によるパトロールの強化を依頼するとともに、教育委員会を通じて、倉橋小・中学校に注意喚起のメールを送信しました。

併せて、保育所及び放課後児童会には、こども支援課・施設課を通じて注意を呼び掛けました。

- ・また、13日午後には、以前からサルの捕獲・追い払い方法について、有害鳥獣対策の業者と打合せを行う予定にしており、有効な対策について検討を行います。
- ・なお、宇和木地区については、目撃情報が続いているため、有害鳥獣捕獲班により事故現場付近に罠を1箇所設置し、捕獲に努めているところです。

